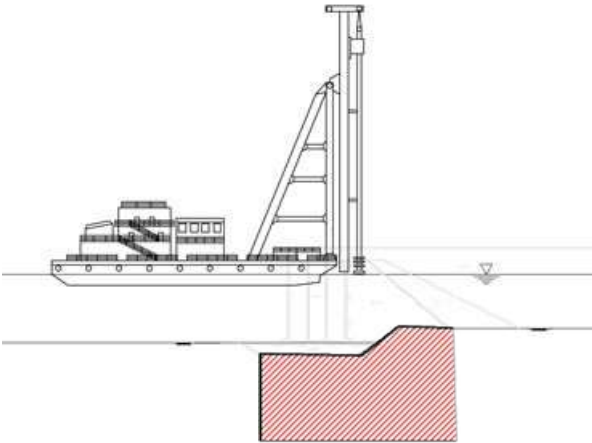
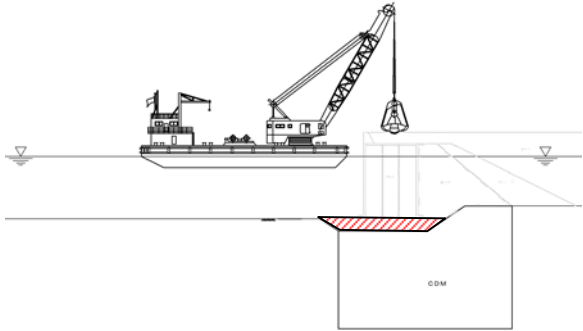
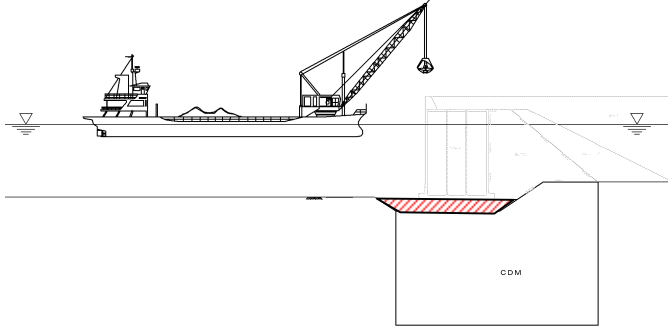


資 料 編

工事の施工手順は、表 1-1～表 1-2 に示すとおりである。

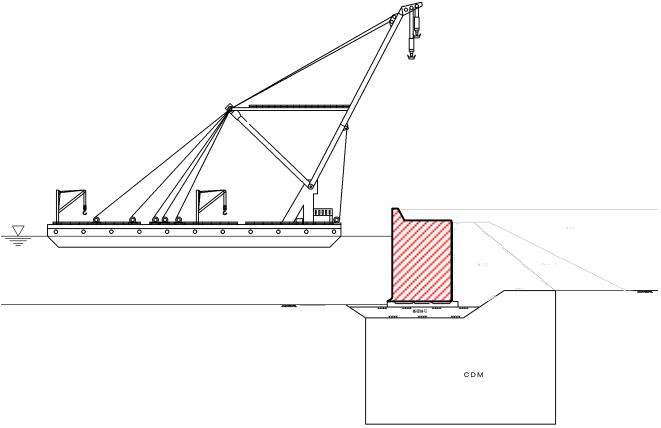
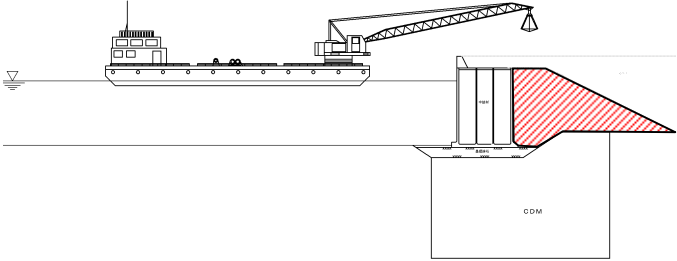
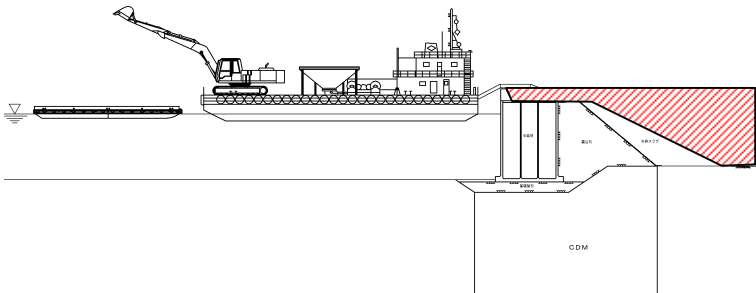
【A 案（重力式）】

表 1-1(1) 工事施工手順（A 案）

工種	施工内容	概略施工図
地盤改良工	深層混合処理船を用いて、施工場所の地盤改良を行う。	
基礎工	グラブ浚渫船を用いて岸壁基礎の床掘を行う。	
	ガット船を用いて基礎捨石の投入を行う。	

注）図の網掛け部は対象工事の施工場所を示す。（以降の図についても同じ）

表 1-1(2) 工事施工手順 (A案)

工種	施工内容	概略施工図
本 体 工	起重機船を用いてケーソン(本体)を据え付ける。	
裏 込 工	ケーソンの裏側(陸地側)で、ガット船等を用いて裏込工(裏込石等の投入)を行う。護岸を完成させ、埋立区域と外海を遮断する。	
埋 立 工	土運船により浚渫土砂を運搬し、揚土船を用いて投入し埋立てる。	

【B 案（栈橋式）】

表 1-2(1) 工事施工手順（B 案）

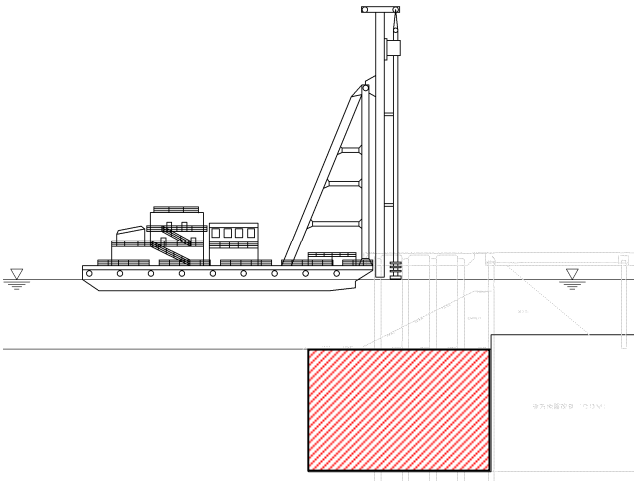
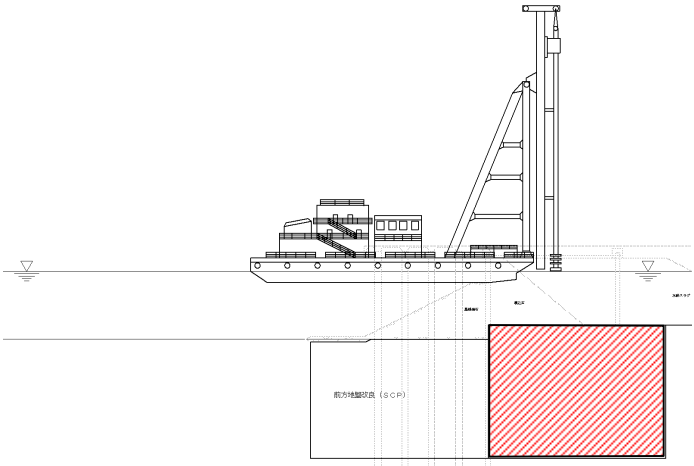
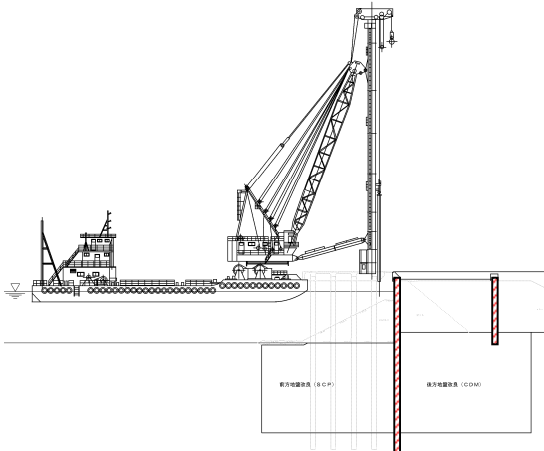
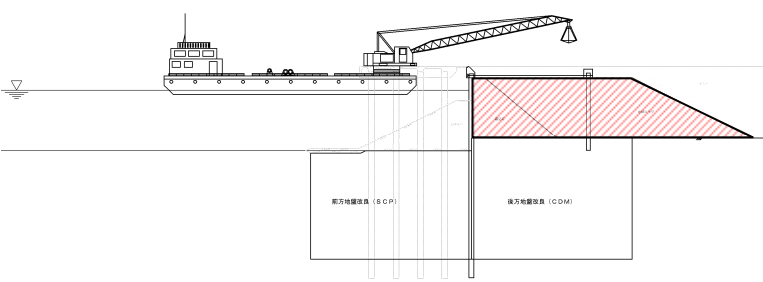
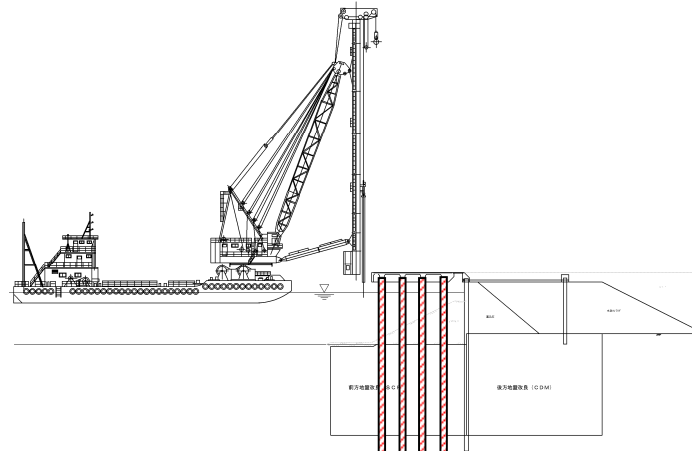
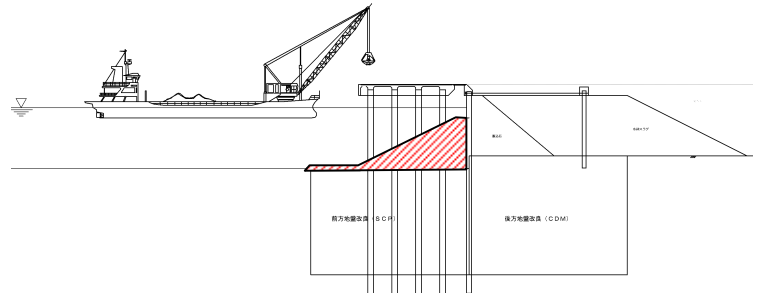
工種	施工内容	概略施工図
地盤改良工	サンドコンパクション船を用いて、施工場所（前方：海域側）の地盤改良を行う。	
	深層混合処理船を用いて、施工場所（後方：陸域側）の地盤改良を行う。	
本体工	杭打船を用いて控え杭及び本体鋼管矢板を打設する。	

表 1-2(2) 工事施工手順 (B 案)

工種	施工内容	概略施工図
裏込工	ガット船を用いて裏込石等を投入する。	
栈橋工	杭打船を用いて栈橋部の鋼管杭を打設する。	
基礎工	ガット船を用いて基礎捨石を投入する。護岸を完成させ、埋立区域と外海を遮断する。	
埋立工	土運船により浚渫土砂を運搬し、揚土船を用いて投入し埋立てる。	